

次号予告

『看護研究』57巻1号(2024年1-2月号) JPN NURS RES 2024 Jan.-Feb.

特集

質的研究成果の 実装と査読の役割

看護学における質的研究の現在： QUARIN-J セミナーより

研究の概要とセミナーのねらい 萱間真美

行為文脈設定型実装研究へ

——「実践への示唆」を重視する 木下康仁

現象学的研究の査読者への期待

——解釈学的循環を実現するポイント 西村ユミ

ケアの意味を見つめる事例研究

——査読から科学的厳密性の提案まで 山本則子

看護学における質的研究論文に用いられた

方法論の動向 三浦友理子

QUARIN-J の概要 榊美樹

連載

Journal Club on Paper II

英語文からリアルワールド・データ解析をどう学ぶか・3

森本明子

看護実践モデルの構築・評価・デザイン——

その方法とプロセス・4

若手研究者による若手研究者のための

集まる つながる 広がる 若手研究者のバトン・33 高橋聡明

編集協力者

阿曾洋子／井上智子／井部俊子／太田喜久子／岡谷恵子／
片田範子／金井Pak 雅子／上泉和子／萱間真美／川口孝泰／
河口てる子／グレッグ美鈴／黒田裕子／小松浩子／坂下玲子／
真田弘美／筒井真優美／水流聡子／西村ユミ／野嶋佐由美／
早川和生／舟島なをみ／正木治恵／村嶋幸代／森恵美／
安酸史子／山田雅子／山本則子(五十音順)

編集後記

事例研究を2013年に初めて取り上げてから早10年、当時は反響の大きさ(=売上)に驚きましたが、その後も特集を組むたびに、やはり確かな手応えが得られます。査読の問題をはじめまだまだ壁はありますが、事例研究も着実に進展してきたと感じています。本特集は慢性看護学領域のみならず広く共有できるものと思いますし、長く活動を牽引されている先生方の言葉は深く、重いです。来たる2024年、事例研究の一層の進展を願います。●江藤裕之先生は常に、言葉のもつ豊かさや奥深さをソフトな語り口で教えてくださいました。今回の連載は私たち編集の仕事に関わる知見も満載で、背筋を伸ばして(時に冷や汗をかいて)拝読していました。本号で最終回です。心より御礼申し上げます。そして多くの先生方にも、今年1年の御礼を申し上げます。来年も、どうぞよろしくお願いいたします。(小長谷)

看護研究 第56巻 第6号(通巻316号)

2023年12月15日発行(年6回発行)

発行：株式会社医学書院 代表者：金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

販売・PR部：(03) 3817-5650

社内案内：(03) 3817-5600

医学書院ホームページ：https://www.igaku-shoin.co.jp

『看護研究』編集室：(03) 3817-5775

電子メールアドレス：kanken@igaku-shoin.co.jp

担当：小長谷・近江

Published by IGAKU-SHOIN Ltd.

1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

©2023, Printed in Japan

印刷：株式会社双文社印刷

広告：日本医学広告社：(03) 5226-2791

別刷：医学書院 販売・PR部：(03) 3817-5696

1部定価2,200円(本体2,000円+税10%)

2023年年間購読料

(送料弊社負担、年6冊)

冊子版：11,880円(本体10,800円+税10%)

冊子+電子版/個人：15,180円(本体13,800円+税10%)

電子版/個人：11,880円(本体10,800円+税10%)

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・
上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化
権を含む)は株式会社医学書院が保有します。
本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタル
データ化など)は、「私的使用のための複製」など
著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。
大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上
使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為
を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、
私的使用には該当せず、違法です。また私的
使用に該当する場合であっても、代行業者
等の第三者に依頼して上記の行為を行うこと
は違法となります。

JCOPY〈出版者著作権管理機構委託出版物〉

本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き
禁じられています。複製される場合は、そのつと事前に
出版者著作権管理機構(電話03-5244-5088、
FAX 03-5244-5089, e-mail info@jcopy.or.jp)の
許諾を得てください。